

# 令和2年度 学生等災害ボランティアリーダー育成事業 活動報告書



[R2 学生災害ボランティアオンライン講座]



[H25 実践活動]



[R1 災害ボランティア週末合宿]

## 事業目的

石川県内の大学では、これまで能登半島地震や東日本大震災を契機に災害ボランティアサークル等が立ち上げられ、それぞれ独自に活動を行っています。

こうした中、地域防災力の更なる向上のため、災害ボランティア活動に積極的に取り組んでいる県内の各大学や企業、NPO、県民ボランティアセンター、社会福祉協議会、日本赤十字社などが連携を密にし、県内での災害に迅速かつ柔軟に対応できる体制を整えるきっかけとなることを目指して、平成24年度から研修等を実施しています。

令和3年3月

実施主体：公益財団法人石川県県民ボランティアセンター  
学生等災害ボランティアリーダー育成事業研究会

事業に関するお問い合わせ：

公益財団法人石川県県民ボランティアセンター

〔 石川県県民文化スポーツ部県民交流課 〕  
TEL 076-225-1365 FAX 076-225-1363

## 学生災害ボランティアオンライン講座

災害ボランティアについて広く学び、災害ボランティアのあり方について学生自らが考え、これからの災害ボランティア活動に活かしていくことを目的とした講座を開催しました。

日程：令和2年11月28日(土) 13時30分～16時

会場：石川県立看護大学（オンライン配信）

参加者：学生20名（金沢大学、石川県立看護大学、金沢星稜大学、北陸大学、北陸先端科学技術大学、石川県立総合看護専門学校）

### 内容

#### 【事前学習】災害時の衛生環境

講師：日本赤十字社石川県支部 防災ボランティアリーダー 北村 裕一 氏

#### 1.災害ボランティアとしての大学生の皆さんの力

講師：金沢星稜大学 人間科学部教授 池田 幸應 氏

#### 2.災害時の県の体制

講師：石川県県民ボランティアセンター 幹事 本庄 有紀子

#### 3.災害時の社会福祉協議会の役割

講師：石川県社会福祉協議会 ボランティアセンター所長 古川 浩子 氏

#### 4.東日本大震災の被災地域へ学生のボランティア活動について

講師：公立小松大学 保健医療学部准教授 佐藤 大介 氏

#### 5.災害ボランティア活動のはじめかた

講師：日本赤十字社石川県支部 防災ボランティアリーダー 北村 裕一 氏

#### 6.災害対応のジレンマ クロスロードゲーム

講師：石川県立看護大学 人間科学領域教授 武山 雅志 氏

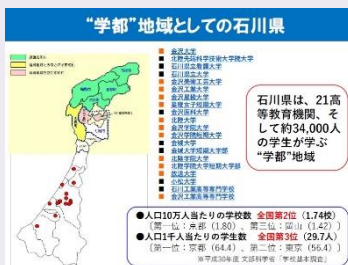
### 災害時の衛生環境

今回の講座の開講に先立ち、受講者には事前学習として災害時における衛生問題と対策についてテキストと動画で学んでいただきました。



### 災害ボランティアとしての大学生の皆さんの力

金沢星稜大学の池田教授より学生等災害ボランティアリーダー育成事業についての趣旨や平時からの団体相互の情報共有と交流・協働体制の必要性を説明いただき、災害時にどうあるべきかどうするべきかを問題提起していただきました。



### ボランティアに関する県の役割

県内で災害が起こった場合、石川県県民ボランティアセンターが石川県社会福祉協議会・日本赤十字社石川県支部とともに「県災害対策ボランティア本部」を設置し、市町に設置される災害ボランティアセンターの後方支援を行うなどの県内の体制について学んでいただきました。また、平時の県の取り組みについてご紹介させていただきました。

### 災害時の社会福祉協議会の役割

大規模災害時に社会福祉協議会が設置する「災害ボランティアセンター」について学んでいただきました。

県社会福祉協議会の古川さんからは災害時と平時はつながっており、災害時にスムーズに活動を行うためには平時からのボランティア活動が大切であること、被災された方に寄り添った支援を大切に考えている等のお話がありました。

### 東日本大震災の被災地域へ学生のボランティア活動について

東日本大震災時に、宮城県で教員をしていた公立小松大学の佐藤准教授から、災害時の状況や現在の状況、実際に学生が行った活動内容についてお話しいただきました。

学生が行った活動は泥出しや片付け、仮設住宅を訪問し被災された方との交流、行った活動や体験をまとめ記録紙にして繋いでいく等、復旧・復興には様々な活動があることを学びました。



## 災害ボランティア活動のはじめかた

実際にボランティアとして活動している北村さんより、ボランティアを行うまでの流れや経験談等をお話いただきました。発災からのフェーズによってニーズ・活動内容が変化していくこと、被災者とのエピソードや災害ボランティアセンターでの出来事を通してボランティアとしてどうあるべきかを学びました。

また、事前学習で学生からの質問や疑問に対してお答えいただきました。

## 参加者の声

ボランティアの参加方法や体系についてあまり知識がない状態で参加したが、分かりやすかった。

クロスロードゲームで他の学生の考え方を知ることができてよかった。

実際に現場へ行き、現場の人が置かれている状況や気持ちに触れ、より災害ボランティアに対する理解を深めていきたい。

困っている人の役に立ちたいという気持ちが強くあったが、講義を終えて、まずは災害の現実や被災者の思いに目を向け自分ができることはなにかを考えていきたい。

## 災害対応のジレンマ～クロスロードゲーム～

災害現場で起こる「選択の場面」を想定したクロスロードゲームを3つのグループに分かれて行いました。各プレイヤーはそのグループ内の人達はどう考えるかを考え、YESかNOか、多数派の意見を予想し、グループで意見を交換しながら、一筋縄ではいかない災害対応について理解を深めました。



### 【問題】

あなたはボランティアです。  
現場に行くものすごいホコリ。  
あなたはマスクを持っていない。  
明日は大雨とのことで、急いで  
作業しないと終わりそうもない  
…**マスクなしで作業する？**

YESの意見…タオルなど代用できるもので対応する。  
マスクなしでもできる作業があるのではないか。  
NOの意見…ボランティアセンターにもどって、マスクがないか、  
もしくは別の作業がないか確認する。  
衛生面が不安。

### 【ほかの人の意見を聞いて…】

- ・タオルなどの代用品を使うという発想がなかったため、驚いた。
- ・代用品でどれだけホコリを防げるのかわからないと思った。
- ・マスクなくてもできる作業を探すという意見がなるほどと思った。

## 災害と企業ボランティアセミナー

県内企業を対象に、災害ボランティア活動への理解を促進し、平時の企業活動と災害ボランティアとの関わりを考えてもらうきっかけとするセミナーを開催しました。

日程：令和2年10月6日(火) 13時30分～15時30分  
会場：金沢港クルーズターミナル セミナールーム  
参加者：12企業・団体等 14名



### 内容

#### 1. 災害時の県の体制

講師：石川県県民ボランティアセンター  
幹事 本庄 有紀子

#### 2. 災害時の社会福祉協議会の役割

講師：石川県社会福祉協議会  
ボランティアセンター所長 古川 浩子 氏

#### 3. 企業活動事例紹介

講師：コマニー株式会社 中西 幸博 氏

#### 4. 「企業の災害ボランティア」って？

講師：日本赤十字社石川県支部  
防災ボランティアリーダー 北村 裕一 氏



コマニー株式会社の中西さんからは、東日本大震災被災地での活動事例や令和元年東日本台風で被害のあった長野での活動についてご紹介いただきました。防災ボランティアリーダーの北村さんからは、企業の職員がボランティアを行うときの注意点等についてもお話いただきました。

## 事業の成果

県内学生を対象とした研修では、新型コロナウイルス感染防止のため、オンラインによる開催となりました。また、県内企業を対象とした研修では、人と人との距離を確保するなど、感染症対策を行いながら開催しました。なかなか大人数で集まらないという状況の中でも、災害ボランティアの基本知識・心構えや被災地での活動事例等の講義を通じて、災害ボランティア活動の普及と啓発が図られたと感じています。

学生を対象にした研修ではオンラインによる開催のため、体験学習ができなかったり、学生間の交流を図ることがとても難しく、今後の課題となりました。

来年度も、これからの担う学生や企業を対象とした研修を通じて、災害時に迅速かつ柔軟に対応できる体制を整えていきたいと考えています。

## 関係機関・関係者・協力者

### ❖ 学生等災害ボランティアリーダー育成事業研究会

複数の大学や団体に所属するメンバーにより事業内容の検討及び結果の検証を行っています。

- 【委員長】池田 幸應 金沢星稜大学 人間科学部 教授  
【委員】武山 雅志 石川県立看護大学 人間科学領域 教授  
佐藤 大介 公立小松大学 保健医療学部看護学科 准教授  
古川 浩子 石川県社会福祉協議会 ボランティアセンター 所長  
北村 裕一 日本赤十字社石川県支部 防災ボランティアリーダー  
青木 美紀 石川県県民ボランティアセンター 専務理事兼事務局長

- ❖ 研修にご協力いただいた皆さま  
＜災害と企業ボランティアセミナー＞  
コマニー株式会社 中西 幸博 様

事業の実施に際しては、  
多大なご協力をいただき  
ありがとうございました。



### ❖ 後援

石川県、(社福)石川県社会福祉協議会、日本赤十字社石川県支部、(公社)大学コンソーシアム石川

## 研究会ホームページのお知らせ

学生等災害ボランティアリーダー育成事業研究会ホームページ (URL <http://saivolustudy.sub.jp/>) では、事業の内容を随時更新しています。

こちらのQRコードからもアクセスできます→



石川 学生ボラ研究 検索



是非一度ご覧下さい！

### ❖ ホームページの見方

- 事業の報告  
…過去に実施した事業内容をPDFで閲覧できます  
活動助成  
…被災者支援活動を行う学生団体向けの助成金について案内しています  
新着情報  
…研修などのお知らせを更新しています  
最新記事  
…研修やフォーラムなど事業の様子を閲覧できます